



東北再生「私大ネット36」2017年夏 南三陸スタディツアー 参加のしおり Act3

■当日の集合等について

【日 程】 9月4日(月)～9月7日(木)

【集合時間・場所】

JR大宮駅 北改札前

10:20 受付開始、10:50 出発

・時間に余裕を持ってお越しください。

・天災、天候等の影響によりプログラムを中止する場合は、「私大ネット36」のホームページの「新着情報」でお知らせいたします。(URL <http://shidai-net36.jp/>)

出発前日⇒前日の17時に判断し掲載。

当 日⇒当日の朝に決定次第、掲載。

【参加費】

・参加費は、現地到着時に、現金にて徴収いたします。おつりの出ないようにご用意ください。

※キャンセルの場合は、その日の宿泊費の100%をご請求させていただきます。

キャンセルが分かった時点でフィールド学習センターにお電話でご連絡ください。(電話がつかない場合はメールでご連絡ください。)

※参加費は大学によって補助が出る場合があるので、各大学の私大ネット36担当窓口にお問い合わせください。

【集合場所】



●JR大宮駅 北改札前

■持ち物について

- | | | | |
|---|----------------------------------|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 参加費 | <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> 筆記用具(メモ帳、ノート) |
| <input type="checkbox"/> 洗面道具(タオル、歯ブラシ他) | <input type="checkbox"/> 寝間着 | <input type="checkbox"/> 動きやすい靴 | |
| <input type="checkbox"/> 帽子(熱中症対策) | <input type="checkbox"/> レインコート | <input type="checkbox"/> デジカメ(スマホでも可) | |
| <input type="checkbox"/> デジカメやスマホのデータをパソコンに取り込むケーブル | <input type="checkbox"/> ノートパソコン | | |

あとと望ましいもの:ICレコーダー、常備薬、USBメモリ、延長コード、虫よけ、かゆみ止め、日焼け止め

■緊急連絡先・お問合せ先

引率職員(松永):

080-3914-5442 (プログラム中のみ)

南三陸まなびの里いりやど:0226-25-9501

【お問合せ】

東北再生「私大ネット36」事務担当

大正大学 地域構想研究所事務部 フィールド学習センター

mail: info@shidai-net36.jp tel: 03-5394-3062 fax:03-5394-3055

土日の緊急連絡はメールをご利用ください。

■夏期スタディツアー参加時の注意点

現地では以下の事項を忘れることなく活動してください。

<体調管理>

体調は万全で臨み、自己管理に努めること。また、体調に異常を感じた場合は、なるべく早く現地職員または引率教員に申し出、無理はしないこと。

<危機管理>

(1)フィールドワーク中、危険と思われる場所には立ち入らないこと。冠水時・積雪時は特に気を付けること。迷子になってしまった場合、時間までに戻れそうにない場合は早めに現地職員または引率教員に連絡すること。

(2)地震発生時には、即座に正しい情報の把握に努め、高台に避難すること。自分の身は自分で守ること。

<生活態度>

(1)一人の行為が、大学全体の行為ととられることをよく自覚し、節度ある行動を心がけること。

(2)町内、また研修センター内において、騒がしくして住民の方や他のお客様に迷惑をかけること。

(3)門限(22時)は厳守し、それ以前でも夜間は一人では出歩かないこと。

(4)未成年の学生は絶対に飲酒しないこと。また、夜遅くまで起きていて次の日の活動に差し障ることのないよう、節度を守ること。

<現地で活動するときの注意点>

(1)相手の気持ちを第一に考えましょう

直接受けた被害の大きさに関わらず、みな多かれ少なかれ心の傷を負っています。

震災のことやプライベートなことをきいたり、写真撮影をしたりするときは、

相手や周囲の方々の気持ちを第一に考えましょう。また、自分にとっては一度の訪問でも、相手は何度も同じことを聞かれている可能性があります。

(2)自分が地域からどう見られているかを考えましょう

自分は自分のつもりでも、地域の方からは「〇〇大学の学生」「いりやどに泊まっている人」

「あの人から紹介された人」というふうに見られます。現地で評判を落とすと、地元の方や後に活動する学生にまで迷惑をかけることにもなります。

(3)現地の方の話は真剣に聞きましょう

スタディツアーでは、様々な経験をすることによる疲れが溜まると思います。現地の方の話を聞いている途中で寝ていたりすることがないようにし、万が一、寝ている、話をしているのを見つけたら互いに起こしたり注意するようにしましょう。

(4)「学ばせていただく」気持ちを大切に

目的を持って学びにくる学生に対して、地域の方は自分の仕事や生活の時間を割いて対応してくださっています。また、ボランティア活動であっても、「してあげる」気持ちではなく、

「自分が学ばせていただく」という気持ちで取り組んでください。

「生き心地の良い」 まちづくりを考えるツアー

引率教員

小川 有閑

(大正大学 地域構想研究所BSR推進センター 主任研究員)

南三陸では、仮設住宅から公営住宅・団地等への移転が進み、秋ごろにはほぼ完了する見込みです。それは、仮ではない、半永久的なコミュニティのスタートを意味します。多くの人達が、そこで、生まれ、育ち、年を取っていく。ご近所さんは初めて会う人ばかりという全く新しいコミュニティで、安心して子育てができ、何の心配もなく年を取っていくには、何が必要になるでしょうか。生きるうえで悩みや課題をゼロにすることは不可能です。その上で、どうしたら、みんなが生き心地良く生きていけるのか、一緒に考えてみましょう。

今年で40歳です。
初めての引率担当で
緊張していますが、
堅苦しいのは苦手なので、
楽しく、緩く皆さんと学びたいと
思います。趣味は
相撲・プロレス観戦です。



■詳細スケジュール

事前研修 8月17日(木) 13:00~17:00	場所:大正大学TSRスタジオ2(5号館2階522教室) 内容:オリエンテーション、お茶会について打ち合わせ
9月4日(月)	10:50 大宮駅改札 出発
	11:02 大宮駅 発車
	13:01 くりこま高原駅 到着→マイクロバスで移動
	14:30 いりやど到着
	15:00 DVD視聴、町内視察
	18:00 夕食
	19:30 講演「南三陸町のコミュニティ支援について」
9月5日(火)	8:00 朝食
	9:00 グループワーク
	10:00 お茶会の計画
	13:00 各班でインタビュー
	15:00 インタビューのまとめ
	18:00 夕食
	19:30 各班でまとめ
9月6日(水)	8:00 朝食
	9:00 ラジオ体操・お茶会開催・LSAの方へのインタビュー
	15:00 班ごとにまとめ
	18:00 夕食
	19:30 まとめ、中間報告
9月7日(木)	8:00 朝食
	9:00 最終発表
	11:30 昼食(さんさん商店街)
	13:15 いりやど出発→マイクロバスで移動
	14:59 くりこま高原駅 発車
	16:58 大宮駅 到着
	17:10 解散
事後研修 9月19日(火) 13:00~17:00	場所:大正大学TSRスタジオ2(5号館2階522教室) 内容:ツアーの振り返り
備考	各班で1つ、手土産を用意していただきます(1人500円程度)

MEMO

■地震発生時の避難先について

避難先については以下のURLもしくはQRコードを読み取って確認してください。

南三陸町防災マップ

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/30,9669,100,html>

